

武蔵野市 Sports for All 情報 Monthly News (2019年2月)

今月の一押し

ルーマニア選手が市に来訪し、交流イベントを行いました

1月20日(日)に、ルーマニアのパラアスリート選手団と、フリーアナウンサーで、パラ卓球アンバサダーを務める大橋未歩(おおはし みほ)さんをお招きし、ルーマニアの文化とパラ競技に触れられるイベント「ホストタウン交流フェス～Sports for All ルーマニア・パラ～」を開催しました。

パラリンピック競技が楽しめるパラスポーツサーキットでは、悪戦苦闘しながらも、多くの子どもや家族連れがパラ競技に夢中になっていました。文化体験ブースでは、ルーマニアの民族衣装や民芸品体験に加え、ルーマニア語が学べるブースもあり、「ムルツメスク(ありがとう)」や「ブナジーク(こんにちは)」など、多くの方がルーマニア語で選手に声をかけ、ルーマニアの選手たちを歓迎していました。

ゲストトークでは、ルーマニアのパラ選手から競技をはじめたきっかけや競技の楽しさ、2020年に向けた熱い抱負を語っていただきました。大橋さんからは、「残された機能をどう活かして自分のパフォーマンスを上げていくかという、前向きに人生をとらえる姿勢をパラアスリートから学んでほしい」と、オリンピック・パラリンピックを取材してきた自身の経験をもとにお話しいただきました。視覚障害者柔道のボロガ選手による「一本背負い」の大技のデモンストレーションでは「おおー！」と歓声があがり、パラ卓球のデモンストレーションでは、大橋さんもルーマニアの選手と対戦し、会場を盛り上げてくれました。



イベント開催にあたり、ご協力いただきました
実行委員会文化交流分科会 所属団体の
皆様、ありがとうございました。

市内の小中学校でルーマニア選手と交流

視覚障害者柔道(第四中学校)

パラ卓球(第五小学校)



ルーマニアの選手たちは、1月22日(火)～24日(木)にかけて、市内の小中学校を訪問しました。

視覚障害者柔道のパラリンピック銅メダリストであるボロガ選手は、柔道の技を披露し、子ども達はコーチからの実技指導も受けました。

パラ卓球のガブリエラ選手、タビタ選手も子ども達と対戦し、言葉の壁をスポーツで乗り越えた素晴らしい交流となりました。

「ジュニア特派員」の広報誌を創刊します

市内の子供たちが「ジュニア特派員」となり、Sports for All イベントなど市内のスポーツイベントを取材して、広報誌をまとめました。その名も『むさしのジュニア2020通信』。

市内の公共施設に設置するほか、データをホームページにも掲載しています。昨年9月のパラ・フェスタの様子や、アスリートへのインタビューも掲載しています。

掲載されている記事は、全て子ども達が文章を書き、写真も子ども達自身が撮影しています。子ども達の目から見たオリンピック・パラリンピック競技を、ぜひご覧ください！

ジュニア特派員の取材・打ち合わせに協力いただきました、武蔵野市コミュニティ研究連絡会の野本様、内藤様ありがとうございました。

タイトル『むさしのジュニア2020通信』

- ◆内 容:市内のスポーツイベントの様子や、アスリートへのインタビュー、競技のコラム など
- ◆設置場所:市立小中学校、市政センター、市立図書館、市総合体育館 他
- ◆発 行:年2回

詳細はこちら
武蔵野市
ホームページ



「武蔵野市 Sports for All 情報 Monthly News」では、月に一回、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に関する情報、市の関連イベントなどをお知らせします。

さらにタイムリーな情報については、以下のfacebookページをご覧ください。

facebookページ「武蔵野市Sports for All情報」 <https://www.facebook.com/musashinoonlypara/>



オリンピック・パラリンピックの学校授業支援

武蔵野市では、市立小・中学校を対象に、オリンピック・パラリンピックの授業支援を行っています。実際にその分野で活躍する方を講師にお招きし、市内の子供たちの競技への理解を深める学習を進めていきます。

第二中学校 シッティングバレーボール

第二中学校では、1月19日(土)の学校公開日にシッティングバレーボールの体験学習を行いました。講師はシッティングバレーボール女子日本代表の真野嘉久(まの よしひさ)監督と現役日本代表選手の方々です。

はじめにルールを学習した後、座ったまま移動したり、選手とのパス練習を行い、学校のバレーボール部対日本代表選手の試合も行いました。

生徒たちは座ったまま行うプレーに戸惑いながらも、サーブを決めるなど、終始楽しい雰囲気です。シッティングバレーボールの魅力を感じていました。

真野監督からは「2020年の東京パラリンピックでは、ぜひ会場に応援に来てほしい」とメッセージをいただき、生徒たちは真野監督のお話に熱心に耳を傾けていました。



日本代表選手との試合の様子

真野嘉久監督をはじめとした(一社)日本パラバレーボール協会の皆様、授業支援にご協力いただき、ありがとうございました。

ラグビーワールドカップのイベントが吉祥寺駅前で行われました



1月19日(土)に、吉祥寺駅前ロータリーで、「東京ラグビーキャラバン」が開催されました。ラグビーワールドカップ2019の観戦チケット一般発売に合わせて行われたこのイベントでは、ゲストにラグビー元日本代表である松田努(まつだ つとむ)さんと、オリンピックの柔道金メダリストである谷本歩実(たにもと あゆみ)さんがゲストで登場しました。

松田さんからは「日本代表の活躍に加え、武蔵野市が公認チームキャンプ地を務めるロシア代表のプレーにも注目して欲しい。街中で選手を見かけたら、ぜひ声をかけてみてください」、谷本さんからは「自分がオリンピックに出場した時、会場の応援が力になった。ぜひ2019年、2020年は会場で選手を応援して欲しい。試合を観たときに感じた感動で、変わる自分に出会ってください」とメッセージをいただきました。

市からのお知らせ

◆絶対に効果が出るストレッチ

NHK「趣味どきっ! 柔軟講座」の講師を務めるほか、青山学院大学箱根駅伝4連覇を支えたフィジカルトレーナーの中野ジェームズ修一さんをむかえて、超初心者向けストレッチの講演とデモンストレーションを行います。

ストレッチは、健康維持、柔軟性の向上、疲労回復、リラックスなど、心身ともに良い効果があり、時間、場所を問わず、自分のペースでゆっくりと取り組むことができるのでとてもおすすめです。仕事、子育て、介護などで忙しく運動していない女性の皆さん、今年はお家族のためにも自分のためにもストレッチで心地よい心と体をめざしませんか?

◆図書館でオリンピックの展示をしています

中央図書館の子どもの図書コーナーで、オリンピック・パラリンピックに関する図書の展示が行われています。この展示は、2か月ごとにテーマを変えながら、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年まで続きます。

オリンピック・パラリンピックに出場する国や、競技について知ることができる本を実際に手に取って見られるほか、借りたい本はその場で借りられます。日常生活ではあまり知ることのない国についての本も展示されているので、ぜひこの機会にお立ち寄りください。

<開催概要>

■日程: 3月3日(土)

■会場: 武蔵野総合体育館

■申込み:

- ・フロア参加(申込み終了)
 - ・観客席(申込み不要、当日先着順)
- 詳細はホームページ(QRコードから)をご覧ください。



【問合せ】武蔵野市総合政策部企画調整課(オリンピック・パラリンピック担当) 宮本・谷藤

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 電話番号 0422-60-1970 (直通)FAX 0422-51-5638

メールアドレス SEC-OLYPARA@city.musashino.lg.jp

※「武蔵野市 Sports for All 情報 Monthly News」を設置・配布していただける施設・店舗・団体を募集しています。ご協力いただける方は、送付先・必要部数などをご連絡ください。